

鳥羽商船高等専門学校		開講年度	平成23年度 (2011年度)		授業科目	工業英語 I		
科目基礎情報								
科目番号	0021			科目区分	専門 / 必修			
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1			
開設学科	電子機械工学科			対象学年	4			
開設期	後期			週時間数	1			
教科書/教材	Basic English for Engineers and Scientists							
担当教員	大石 哲男							
到達目標								
1. Technical term の語彙を強化し、電気・機械・情報分野の基礎単語を活用できる。 2. 技術的知識に基づく技術英語文献の和訳ができる。 3. 工業英語 2 ～ 3 級程度を目標とする。								
ルーブリック								
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1		Technical term の語彙力が工業英語 2 級程度		Technical term の語彙力が工業英語 3 級程度		Technical term の語彙力が工業英語 3 級程度以下		
評価項目2		技術的知識に基づく技術英語文献の和訳が		技術的知識に基づく技術英語文献の和訳が		技術的知識に基づく技術英語文献の和訳が		
評価項目3		工業英語 2 級程度の問題が解ける		工業英語 3 級程度の問題が解ける		工業英語 3 級程度の問題が解けない		
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要		1. Technical term の語彙を強化し、電気・機械・情報分野の基礎単語を活用できる。 2. 技術的知識に基づく技術英語文献の和訳ができる。 3. 工業英語 2 ～ 3 級程度を目標とする。						
授業の進め方・方法		・ 授業方法は教科書英文の訳読を中心とし、和訳を行っていく。 ・ 教科書訳読は学生が積極的に希望して行う。 ・ 和訳を聞き取るのではなく、英文を和訳することに注力すること。 ・ 技術英文講読は、授業中は集中力を持って行い、残りは自宅学習とする。 ・ 技術英文講読は自宅学習を含めてレポートとし、翌週の授業時に提出すること。						
注意点		・ 単位認定には十分な自学自習を前提とする。 ・ 授業での教科書訳読は積極的に行うこと。						
授業計画								
		週	授業内容		週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	ガイダンス 技術英文講読		授業の内容と学習方法について理解する			
		2週	Reading Numbers 技術英文講読		数の英語表記について理解し、適切な訳ができる			
		3週	Natural Numbers 技術英文講読		自然数の英語表記について理解し、適切な訳ができる			
		4週	Different Kinds of Numbers 技術英文講読		種々の数の英語表記について理解し、適切な訳ができる			
		5週	The Pythagorean Theorem 技術英文講読		形容詞の働きについて理解し、適切な訳ができる			
		6週	The Calculus 技術英文講読		基本文型と時制について理解し、適切な訳ができる			
		7週	演習と復習		既学習範囲について理解し、適切な訳ができる			
		8週	中間試験					
	4thQ	9週	試験返却・解答 技術英文講読					
		10週	Vectors 技術英文講読		関係代名詞について理解し、適切な訳ができる			
		11週	Mechanics 技術英文講読		前置詞について理解し、適切な訳ができる			
		12週	Global Warming 技術英文講読		複文・重文について理解し、適切な訳ができる			
		13週	Elements and Atoms 技術英文講読		句動詞について理解し、適切な訳ができる			
		14週	Electricity and Magnetism(1) 技術英文講読		従位接続詞について理解し、適切な訳ができる			
		15週	期末試験					
		16週	試験返却・解答		既学習範囲について理解し、適切な訳ができる			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	80	10	0	0	0	10	100	
基礎的能力	30	5	0	0	0	5	40	
専門的能力	30	5	0	0	0	5	40	
分野横断的能力	20	0	0	0	0	0	20	